



かがやけ! 持松っ子

咲かそう! 心に体に 自分の花を
《やさしさの花 かしこさの花 たくましさの花》



プライドを持ち、ブランドをつくる

校長 後藤 豊仁
令和7年度がスタートしてから1ヶ月が経ちました。今年度、新しく転入学した児童5名も、すっかり慣れて本校の日常を楽しみ、頑張っている様子が見受けられます。昨年度以前から在学している児童より転入学児童の数が多いため、年度当初は心配もありましたが、保護者及び地域の皆様のご協力により、スムーズに学校経営が進んでおりますことに感謝いたします。

さて、話は変わりますが、皆さんは「プライド」と「ブランド」という言葉にどのようなイメージを持たれていますでしょうか。

この2つの言葉は、「あの人はプライドが高い。」「ブランド物を持っている。」等、昨今あまりよいイメージで捉えられていないような気がします。

しかし、本来「プライド」は、個人や集団を問わず、自尊心や誇りを指す言葉です。また、ブランドは、優れている商品等であることが広く認識され、愛用されたり好まれたりしたことから、他と区別を付けるために使われるようになるなど、よい意味で使用されることが多い言葉です。

昨年の牧園6校合同宿泊学習でのことです。夕食の準備のために子どもたちが食器を取りに行きました。ちょうど同じタイミングで食器を取りに来た大規模校の児童数名とすれ違いました。すると、その子ども一人が、すれ違いきざまに「○○小学校(本校ではないです。)ってまだあったんだっけ。」と言い、くすくす笑ったのです。同じ牧園でも本校とは別の学校の児童のネームを見て言ったようでした。言った児童は、学校の善し悪しではなく、人数が多いことのみをもって小規模校の子どもを嘲笑したのです。幸い、言われた子どもの耳には入っていないようでしたが、その言葉が聞こえた私は、本校のことでないにも関わらず、とても悲しい気持ちになりました。

反対に、よかったこともありました。約2年前、

校長として本校に赴任することが決まった際に、以前仕えていた校長先生に連絡をしました。本校について何も知らなかった私に、校長先生が「霧島市にも勤めていたことがあるので、持松小のことはよく知っていますよ。児童数は少ないけれど、子どもたちは素直で、地域も協力的なとても素敵な学校です。」と教えてくださったことです。

今、改めて考えると、本当に校長先生が話してくださいました通りの学校だと感じています。

ただ、宿泊学習での大規模校の児童の発言にあるように、他校のことをよく知らない大多数の方々にとっては、本校も『児童数がとても少ない小さな学校』の1校でしかありません。

私は、心の中に「持松プライド」を持っています。持松小は、とてもすばらしい学校であることを、肌で感じ取っているからです。だからこそ、プライドを損なうようなことがあると心から悔しいと感じ、学校のよさが伝わると、とても嬉しい気持ちになります。この「持松プライド」は、私の学校経営の基盤になっていて、持松小をよくするために、何をすればよいかを常に考えさせてくれます。

今、行っていることは、大きく3つあります。1つ目は、学校の環境を美しく保つことです。小規模校だから手が行き届かないと思われるように、常にきれいで整備された状況をつくることで、子どもが安心して学校生活を送れるようにするとともに、本校を訪れた方に、よい印象をもっていただけのようにしています。

2つ目は、学校をアピールすることです。幸い本校は、一輪車演技という特色があります。外部児童参加型運動会で、本校児童のすばらしさを知っていただく場もあります。今年度、3年女子児童が特認制度で本校に転入学してくれたのも、この取組で、本校のすばらしさに触れたことがきっかけだったと聞いています。それ以外にも、絵画作品での多くの受賞やカルタ大会での優勝、チャレンジかごしまでの入賞と、表彰の機会を増やす

ことも、学校としてのアピールに繋がります。新聞掲載も、子どもたちに自信を付け、地域に元気を与えることや学校を認めてもらうよい機会になります。

3つ目は、本校に在学している子どもたちに楽しい学校、充実した学校を体感させることです。一人一人に関わることが十分にできる環境や時間的余裕があるという長所をフルに活かしてよりよい学校づくりにつなげていけます。

そして、その3つが機能し、結果につながったとき、「持松プライド」が生まれ、それが、素敵な学校＝持松ブランドとして多くの人に認識されるのではないかと考えます。まずは、本校に携わるすべての人の心に「持松プライド」を持っていただき、ひいては「持松ブランド」をつくっていくことこそが、今の私の願いです。



- 2日(月) 教育相談週間(児童)～10日
- 3日(火) 歯と口の健康週間～10日 AEA
- 4日(水) 牧園5校合同修学旅行～5日
- 5日(木) 中津川小との合同社会科見学
- 6日(金) 修学旅行休養措置日
- 9日(月) 牧園地区小中連携研修会(高千穂小)による4時間授業
- 11日(水) AEA
- 13日(金) レッツ!もちまつっ子週間～19日
心の教育の日
- 14日(土) 土曜授業 プール開き
- 16日(月) 眼科検診
- 17日(火) ALT AEA
- 18日(水) 研究授業(3・4年算数)
全学年5時間授業
- 19日(木) 移動図書 クラブ活動
- 23日(月) メディアコントロールデー
心と体の健康相談週間～27日
- 24日(火) AEA